

第3回 基本設計部会 (景観・創造支援系機能について)

8月9日、市役所大会議室にて、「芸術文化創造センター市民ワーキング 第3回基本設計部会」が行われました。市民ワーキングメンバー21名、市の事務局スタッフ12名、設計者である新居千秋都市建築設計から3名、その他の事務局スタッフ3名、専門委員会から勝又委員、市来委員の合計41名が参加しました。

第3回 基本設計部会概要

- 前回第2回設計部会ワーキングで発表された「第1回設計案」をもとに議論を行ないました。
- 1つめのテーマである景観について、勝又委員から「景観についての考え方」のレクチャーののち、新居千秋都市建築設計・吉崎良一氏から、第1回設計案について、特に景観や周辺との調和の考え方について説明がありました。
- 2つめのテーマである「創造・支援系機能についての考え方」について、市来委員からミニレクチャーがありました。
- これらをうけ、3班にわかれ、景観について、創造・支援系機能についてを中心に議論を行いました。
- 最後に各班の議論内容の発表を行い、全員で議論を共有し、勝又委員、市来委員、吉崎良一氏からコメントをいただきました。

新居千秋都市建築設計 吉崎良一氏 ～第1回設計案と景観について～

- お堀端通り側は、高い建物を建てられないこともあり、まち並みの連続性を担保しつつ、車寄せの機能をもった庇を計画しています。
- オープンスペース、広場は20mくらいの奥行きがあり、十分にイベントが可能です。にぎわいの創出につながります。
- 舞台上のフライタワーはどうしても高さがあるので、お城からも通りからもできるだけ離して計画しています。
- 大ホール、小ホールの屋根は分節化しています。金属の材質を活かしたシックなイメージにしたいと考えています。
- 国道側からは、京都の大伽藍のような、大屋根のイメージを持っています。

勝又委員 ～景観についての考え方～

- 小田原市には景観条例があり、県内でも、景観の保全について特に先進的な考え方を持って取り組まれています。
- この敷地を含む地域についても、景観形成の目標や色彩の考え方が定められており、それらに沿って、設計者である新居千秋都市建築設計がデザインを考えていくこととなります。
- 景観には外観デザインだけでなく、外構(樹木等)、周辺との調和などの要素もあり、考えていく必要があります。

市来委員 ～創造支援機能についての考え方～

- 「芸術文化創造センター」となるためには、創造支援機能はキモとなる機能です。
- ワークショップは、ある課題に対して、経験者も未経験者も全ての参加者が平等に一緒に課題をクリアするものです。「習う」のとは違う「新しいものの創造」そのものです。
- 大スタジオは、演劇やダンスの現場が今多く求めている舞台と客席の境目を曖昧にできる空間です。リハーサルだけでなく創造・発表の場としても考えましょう。

1 班



～主な発表内容～

- 【景観】周辺の建物は今後古くなり建て替えられていくはずなので、この施設が将来の基準になるような建物となるよ。
- 【創造・支援系機能】パーカッションを置ける楽器庫/大中スタジオについて、班の中で説明を聞く時間が長く、あまり議論にならなかった/床に敷リノリウムが必要
- 【その他】今計画されているトイレの数を示してほしい/音響と雰囲気の良い小ホールがほしい/ギャラリーは展示機能を最優先し、ワークショップは別の場所で

勝又委員からのコメント

- 将来の景観の変化も見込んで、新しい基準になる建物というのは興味深い意見です。
- ギャラリー等も、基本計画に示されている基本性能は大切にすべきだと考えます。

市来委員からのコメント

- 単独の空調を備えてある部屋を、一定期間楽器庫として利用している施設もあります。
- スタジオの床はリノリウムを備品で備えるだけでなく、床自体のクッション性も大切です。

2 班



～主な発表内容～

- 【景観】既存の松と桜を残すか残さないか、広場を芝生とした方がよいかどうか議論になった。壁面緑化も。
- 【創造・支援系機能】創造スタッフ室はオフィスつばいつくりとして、NPO などの小グループの人が使いやすくなった方がよい/小ぶりの部屋もあった方がよい/将来の改造なども見据えて、設備的にもフレキシブルな構成に
- 【その他】バリアフリー等についてはあって当然/大ホールのオケピの必要性を再考(市民オペラ要望はある)/今は要望を出すよりも、削っていく段階ではないか

勝又委員からのコメント

- 既存の樹をどうするかについての判断には樹木の専門家の診断も必要です。
- 広場の仕上げは、使い方にもよるので、バランスを持って考えていきましょう。

市来委員からのコメント

- コストのために要望を削っていくとしても、最低限必要な設備は必ずあり、なくせません。
- 2Fは、無味乾燥ではない立体的な室の配置も大切です。将来性とのバランスに配慮します。

3 班



～主な発表内容～

- 【景観】松と桜はどうなるか/東電側も国道1号から見えるので配慮したデザインに/有名なアーティストがくるかもしれないので、発信できるデザイン/歴史的なイメージだけではつまらないのでモダンな要素も取り入れてほしい
- 【創造・支援系機能】大中スタジオは練習場を原則として防音をしっかりクッション性のある床に/大スタジオは演出も可能に/音楽ダンス絵彫刻にも対応/ピアノ庫はスタジオまでのルートを確認できる場所に/和室想定は量を取り外し可に【その他】ホールにはスクリーン、緞帳も

勝又委員からのコメント

- 東電がなくなる可能性を考えて、今は「裏」と考えている側のデザインも重要です。
- 水場が必要な場所は施設全体のバランスを考えて検討しましょう。

市来委員からのコメント

- ワークシートに具体的に出てきている諸室それぞれについてのご意見は、専門分科会でさらに検討・集約していきます。
- デジタル機器は日々進化しているので、基本的な機能を大事にして検討していきます。

新居千秋都市建築設計 吉崎良一氏からのコメント

- 設計では各部屋の位置だけでなく、各室の使い勝手についても、そろそろ詰めていく時期にさしかかっています。なるべくシンプルで使いやすいものを目指します。マルチにつかえるものは複数の機能を兼用させ、削れる要素は削って、コスト削減を図ります。
- 景観については、当然、この施設(2Fテラス)からお城が見える、お城からもこの施設が見えるという関係に配慮します。
- 歴史的な色を使いますが、現代の材料で構成します。新居は「ノスタルジック・フューチャー」と言いますが、懐かしさを持ちつつも、未来を見据えた外観を検討していきます。



今後のワーキング予定 ～基本設計部会～

	日時	◎メインテーマ ○サブテーマ
第1回 *終了	6月30日	◎プロポ案について ○大・小ホール系
第2回 *終了	8月4日	◎第1回設計(案)について ○景観・展示系
	8月下旬	フィールドワーク
第3回 *終了	9月8日	◎第1回設計(案)について ○創造・支援系・ボリューム
第4回	10月13日	◎第2回設計(案)について ○交流系・管理系
第5回	(未定)	◎第4回設計案について
2月	(未定)	○基本設計(最終案)発表 ○市民説明会
3月	(未定)	○基本設計決定 ○シンポジウムの開催(予定)

皆さまのご意見（ワークシートのふせん内容）を全て掲載します

※ご意見は基本的にワークシートのとおり掲載していますが、適宜誤字・脱字の修正を行っています。
※(※)は、当日のワーキング内容をふまえ、事務局が補足を記入しています。
※読み取れない文字に関しては「●●」で表記しています。

1 班

【景観・広場】

外観、内観とも地域材を効果的に使ってほしい。そうすれば、小田原城内の建物として違和感なく、小田原らしさもある。

内外装共に壁面は原則コンクリート地肌のままでよいと思います。コスト低減案、シンプル志向の徹底。

小田原城を木造で再建しようとする市民のプロジェクトがある。それを想定した外観デザインにしてほしい。

大手門が復元された時を想定して、外観デザインを考えてほしい。大手門側からの景観。現在周辺にある建物はホールより先にこわす可能性があり、残るホールは独自に景観を考えて、次に続く建物の先立になると考えればよい。

ホール内部は明るくする方が居心地が良くなる。

館内からお城方面を見る景観は必要。
東京電力が移転した後、東電側からの景観を考えてほしい。絶壁にならないように。

【ギャラリー】
天井が高いので途中(床より 2.8m 位)にピクチャーレールを付けてあると展示が楽になる(国立新美術館式)

取り外し可能なパネルをつけることが出来、●●作品等の釘を打つことも出来る(国立新美術館式)

大きな展示会では展示室だけでは足りぬ。小ホールホワイエの壁を利用したい。照明・吊り手が必要。和室でよいかどうか？

ギャラリー上の屋上庭園に立体作品の展示が出来れば使い方も広がるし、外からもよく見えて館内の活動が分る。

外(前面)から中の人動きが見えるようにしたいとしてギャラリーの全面(ガラス面)は閉じていることが多い。残りは2階に期待。エントランス上のワークショップルームは外から目立つようにしたい。

【大ホール】
トイレの問題！ホワイエの出入口外側に折りたたみ式「ツイタテ」を休憩時に設置(立会人必要)して、外出入のトイレを使う方式もある。使い方も頭を使おう！

モギリ線の内外でトイレの穴数がそれぞれいくつずつになっているのか明確にして！

オケピットは不要！

【小ホール】
市民の利用は小ホールの方が多くなるので音響の良い、心地よいホールにしてほしい。

小ホールは音楽と演劇両方使えるようにすると基本計画に書いてあるので、音響もその方向で考えてほしい。音楽優先ではない！

【大スタジオ・中スタジオ】
大・中スタジオの床は弾性のある木がいい。リリウムは倉庫に入れて、必要ならつかう。鏡とバーも当然必要。床は釘が打てる必要がある。

大・小ホール、大・中スタジオは完全暗転が出来るようにする。

大・中スタジオそれぞれに簡単な照明、音響設備が必要。演劇、音楽のイベントの時のために。大スタジオで公演を考える G は、下北沢の本多劇場のように、座席を工夫することも一考と思う。

低い座席・中低●の座席、エンダイ方式←の中間高さ。通常の折りたたみ式イスの使い分け！

スタジオ 展示に使えるように、壁・特に照明に要注意(スタジオ専用と考えないと展示不向きとなりやすい)

中スタジオ側にあるシャワー室は、小ホールに近い位置に再検討した方が良いと感じます。小ホール使用者の方が使う回数が多いと推測するため。

【楽器庫】
楽器倉庫へのお願い オーケストラのパーカッション一式(ティンパニー、シロフォン、グロッケン、スネアなど)を置ける所を！(もちろん有料で支払います。)

【小スタジオ】
遮音性を持つものを作る。アップライトピアノを置く。

小スタジオあるいは中スタジオで、ラジオドラマをつくりたい。音をつくることからやる。小田原の魅力をネタにしてつくる。

録音ができるような静音性を備えた小スタジオが最低1つは必要

【ワークショップルーム(和室想定)】
この和室は是非作ってほしい！(邦楽用、日舞)

【ワークショップルーム/ミーティングルーム/創造スタッフ室】
使用目的を●●に固定せず(間仕切りを検討)多目的に使えるようにして

子ども向けのワークショップルームが不足

大勢の子どものワークショップにも対応できるように変える(ギャラリーでのワークショップの代わりになる)

【バリアフリー】
車椅子使用者の会場出入口(専用)をこの位置(※大ホールホワイエ上手側女子 WC 隣)につくってはと考えます。検討下さい。駐車場よりストレートに入れる！

車椅子の駐車場 乗降ドア上にも屋根が必要(4台分それぞれに)

【大スタジオ】
大スタジオは遮音にしておいた方がよい

大ホールと大スタジオの照明等の相似化→リハ、練習の流れ

【創造・支援系機能】
1~3人 孤独部屋が欲しい 公的引きこもり部屋

創造スタッフ室 フリーアクセス キャビネットだけきちんと

創造スタッフ室 名称再考 サポートセンターでも OK レンタルオフィスのイメージがわくように

創造スタッフ室 ローパーティションで区切れるように

ワークショップ室(創造スタッフ室) 資料づくりが出来るように大きな机(中央)、サポセン、ワーキングルームと面積同じで四角に

机のレイアウトが悪い

ワークショップ室(創造スタッフ室) 無線 LAN と薄型テレビ

【バリアフリー】
建物の中の色も(弱視者にとって)見やすい色にして欲しい

弱視の人にとって白すぎるとまぶしい→建物・部屋の色は色を配慮してほしい

階段などの段差が分りやすいように点字ブロックを

新しい形の障がいへの対応、バリアフリー(LD 等)

介護用ベットのトイレを 1F、2F にひとつずつ

廊下から部屋に入る時の段差をなくしてほしい(バリアフリー)

全ての部屋の入り口が 90cm~120cm の広さに開く(バリアフリー)

車椅子、ストレッチャーを乗せるエレベーターを1台でもよいので作ってほしい

大スタジオには照明装置がのるキャットウォークが欲しい。絵をかいたりできる様に水場が欲しい。壁に鏡が欲しい。バレエなどの練習用の Bar が欲しい。

PC-LAN の設備。

鏡とバーをつけてほしい。

打ち上げやって良い？スタジオで 100 人とか。

立ち稽古にたえうる床にしてほしい(長時間リハする可能性)

ギャラリーを設ける 照明もくめる様に

発表前にリハーサルとして使うことを大前提。ロールバック必要なし。

ピアノを入れる事を想定した入口スペース

【小スタジオ】
小さいスタジオでもドアは両開きに。車イスの通れる巾に

小スタジオ ピアノの先生達がレッスンする事ができますか。

小スタジオ ピアノは G I でも G II でも。

スタジオ、小スタジオ 軽楽器の練習、録音などに耐えうる様防音などする。

スタジオ バリアフリーの映画の制作の副音声入れ

【創造・支援系機能】
ピアノ庫 既存の位置で OK。大中スタジオにピアノを運べる様に。空調管理必要。

ワークショップルーム(和室想定) タタミは取り外し出来るように。

ワークショップルーム(和室想定) 純和風でなく、モダンな和風。地元の木を使う。

和室のワークショップ この場所ももったいない

ワークショップ、会議、プロジェクター、創作活動、水場が欲しい、調理が出来る様に

ミーティングルーム 会議利用が中心、プロジェクター、PC-LAN などの設備

ミーティングルームと廊下の間 ロールスクリーンを!!

創作スタッフルーム 会議、創作活動、PC-LAN、プロジェクター

創造スタッフ室 印刷機、コピー機、パソコン(LAN)等を設置

2 班

【景観・広場】

松と桜の歴史を残したい(3 本)

樹の寿命を調査して結論を出す

徹底的に主張のない建築、目立たない建物

色は無彩色(マンセル値が小さくてもダメ)(お城は無彩色)

けばけばしい建物でなくてもいい存在感のある建物にして欲しい

城山クリニックとかが入っているビルみたいに外壁に緑をうえたら？ガラスにするより良いよ

広場を芝生 議論する

【内部一般】
台車フリーに

チラシ置き場、アーカイブはどこに置く？

文化コンシェルジュ、文化活動の相談、アーカイブ、資料などが集中する場を

オープンスペースにて小さなサロンコンサートが出来る空間が欲しい。よいフニキで、生音で

部屋などのサインも色を配慮してほしい

躯体の設計は細分化せずフレキシブルに将来の変更ができるように

【大ホール】
字幕スーパーに加えて、幻灯装置(オペラの背景用コスト減)

オケピットは必要(本格オペラはやらない) max フィガロ、市民オペラ

オケピットは必要か？本格オペラは無理、簡易オペラにはオケピは不要、予算上必要ならやめる

3 班

【景観・広場】

桜だけでも若木に植えかえて 10~20 年後に期待する

前庭の松一本と桜二本はどうするのか

植える木は統一して欲しい、植えるなら

東電側からのデザインも重要である

機能美とデザインの融合を

2F からお城を眺めるところ、どんな感じ？

【内部一般】
たばこはどこで吸いますか？

2F の WC の場所を EV の周りに

みんなのトイレは？

男子トイレより女子トイレのスペースを広く

託児所近くにトイレ

エントランスに入ってすぐの EV は 20 人乗りしてほしい。

【大ホール】
(ホワイエの)Café Bar のカウンターはここで OK？水回り、冷蔵の裏を考えるとどうなのかな

と。

楽屋の中にトイレがある部屋 1~2 入れてほしい。

スクリーン 舞台での位置が固定されないもの。組み立て式？

【小ホール】
小ホールのステージ床は響かない固めの床にできますか。

緞帳が欲しい。安くて良い。和洋に使える模様(シンプル)。

スクリーン 降りた時の位置が移動できるもの。組み立て式？

【大スタジオ・中スタジオ】
原則はホールの練習場として使えるように。面積は大ホールのステージが入るように。